

令和5年度事業計画（案）

令和5年度の政府の経済財政運営の基本的方針は、コロナ禍からの社会経済活動の緩やかな持ち直しが続いているとする一方、ロシアのウクライナ進行による世界的なインフレ・景気後退懸念など、経済を取り巻く環境には厳しさが増している。これらに対し「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」を策定し、万全の経済財政運営を行うとしている。

遊技業界は、パチンコ・パチスロ産業21世紀会において、業界の広報活動として広報誌の制作他、前向きな検討を開始したほか、依存対策に係る各種取り組みの適切な実施を進めている。ホール関連団体では本年2月に運用が開始された「広告宣伝ガイドライン」の適宜見直しに取り組むほか、遊技機の音量に関する検討や貯玉・再プレーシステムに関する検討など、必要に応じてより良い営業活動の実現に向けた協議を行っている。

当協議会は、これまで「業界を取り巻く環境の整備」と「現行風営適正化法の問題点の調査研究」を二本柱として活動してきた。遊技業界が長らく低迷していることもあり、会是にある理念の実現に向けて積極的に発信し、風営適正化法では対応できない問題点について、提言を行っていくものとする。

具体的には業法第19次試案を時代に即した内容に改訂したことから、今後は会内での周知・勉強の促進はもとより他団体に向けた基本的な説明や政治・行政へのアプローチなど、制定に向けた体制づくりを構築する。

また、我が国固有の娯楽産業であるパチンコ・パチスロを発展継承するために、ホール・メーカー等の垣根を超えた業界の総意結束を図り、新たなビジネスモデルの研究調査をはじめ、諸課題に挑んでいく。同様に、遊技業界で働く人々のQOL（生活の質）の向上を目指して、SDGsやESG等といった社会的目標の理解や認識を積極的に広げ、会員に共有していく。その他、創立以来取り組んでいる健全営業の推進と社会貢献活動に引き続き尽力していく。

今年度は諸会合を会場とオンラインのハイブリッドで開催することにより、より多くの会員従業員が会合に参画しやすくすることや、ホームページ・会員ホームページの更新を通し、情報の発信や共有を図り、当協議会活動への更なる理解増進に努めていくものとする。

会是

『業界の環境を整備し業法の制定を図る』

今年度の重点目標

『遊技業界の将来展望を拓くために積極的な政策提言活動を行う』

具体的な行動目標

1. 業法制定に向けて内外の啓発活動を行う
2. 遊技環境の在り方を研究調査する
3. 地域社会と共生する遊技場の在り方を研究調査する
4. 会是に賛同する会員の増員に努め、組織基盤の強化充実を図る

行動内容

1. 理事会は8月を除く年11回開催する
 2. 役員会を月1回以上開催し、理事会議案等を作成する
 3. 定例部会を8月と12月を除く年10回開催する
 4. 11月に秋季セミナーを開催する
 5. 特別部会を開催し、現行法運用上の諸問題を研究調査する
 6. 多様性のある遊技環境の構築に向けた活動を実施する
 7. 業界展望について協議検討する
 8. 行政及び関係団体等との情報交換や交流を推進する
 9. 業法の成立を図る
 10. 「風営適正化法令におけるパチンコ営業運用上のQ&A」の改定を予定する
 11. 「全国パチンコ店舗避難所ガイド」の店舗登録の拡大に努める
 12. 会員HPの利活用を推進し、更なる会員への情報共有・公開を図る
 13. 部会および理事会を会場とオンラインを使ったハイブリッド開催を行う
- 以 上